当日の「困ったとき」を先に決める

超絶テク 4つの手順

あと**数点**を拾う

時間が足りない、聞き逃した、メモが追いつかない、見直しで何を見るか分からない。その場で考えずに済むように、順番と秒数を決めておく。

1 残り10分の緊急手順（リーディング）：軽い設問から拾う

最初の30秒
空欄の設問に印。残りのマークを数える

▶

〜残り2分
1マーク3点の設問から解く

▶

残り2分
読むのをやめて、空欄を全部塗る

▶

最後の30秒
大問の最後の番号で、ずれを見る

大問	配点	目安	1分あたり	先に拾う設問	後回し（全部合って初めて点）
第6問	12	12分	1.0点	アウトラインの空所（各3点）	2つ選ぶ・並べ替え（各3点）
第7問	16	13分	1.2点	スライドの空所（各3点）。見出しの語で段落を探す	2つ選ぶ（4点）
第8問	17	15分	1.1点	問1（1人の意見だけ）→ 問2（2人だけ）→ 問5（資料B）→ 問4（資料A）	問3（3マークで4点）

- **間違えても減点は無い。空欄は必ず塗る。**4択は4分の1で当たる
- 並べ替えを当てずっぽうで全部合わせる確率は120分の1。時間を使わず、塗るだけ塗る
- 塗る番号は前もって1つに決めておく（迷う時間が一番もったいない）

分かれ道は46分（16:06）。第6問が終わっていなければ、並べ替えと「2つ選ぶ」に仮の答えをマークして★をつけ、第7問へ。

2 聞き逃しからの立て直し（リスニング）：1問の失点を2問にしない

1秒目
「これは終わった」と心の中で言う

▶

2秒目
一番近い選択肢をマーク（空欄にしない）

▶

3秒目
目を次の問題の「問い」に移す

第1・2問（2回）	1回目の後に、聞き取れなかったのは「誰が・いつ・何を」のどれかを決め、2回目でそこだけ聞く
第3問	1問ごとに話が変わる。解答時間10秒のうち3秒でマーク、残りで次の問いを読めば元に戻れる
第4問A	絵は4枚。3枚の順番が分かれば、残りの1枚は決まる。表は空所ごとに独立
第4問B	条件の表に○×。1人逃しても、残りの3人に「3つとも○」がいればその人、いなければ逃した人が答え
第5問	講義はワークシートの上から下へ進む。今聞こえている語を見出しから探して、そこから聞き直す
第6問	問われるのは賛成か反対か。同じ人が次に話すときに、立場がもう一度出る

知らない単語で止まらない（「何か」と置き換えて先を聞く）。マークしながら聞かない。前の問題の答えを、次の音声の間に直さない。

3 メモの書き方：英語を書き写さない。記号・数字・日本語一語

場面	書く場所	書くもの
並べ替え（R第3・6問）	余白に横線を1本	出来事の「時」を線の上に、選択肢の番号を線の下に。had＋過去分詞は線の左側へ。起きていない1つに×
複数の資料（R第5問）	前の資料の、変わった所	後のメールで変わった日付・料金を、前の資料のほうに書き直す。資料の右上に「知らせ・表・変更」
意見文（R第8問）	5人の名前の横	○（賛成）×（反対）△（条件つき）と、理由を一語。but の後ろで決める
条件に合うもの（L第4問B）	問題冊子の表	条件を一語ずつ書いておき、聞きながら○×。×が1つ付いた人は聞き流す
会話（L第6問）	話す人の名前の横	＋と−。途中で変わる人は矢印（＋→−）
数字（L第3問・第4問A）	選択肢の横	聞こえた順に数字だけ。全部書いてから計算する

4 1問10秒の見直し手順（リーディングの最後の6分）

最初の20秒	**マークのずれ**：大問の最後の解答番号 **3・7・13・17・23・31・37・44** の8か所だけ見る
〜1分	**塗った数**：空欄が無いか。並べ替え（4つ）と「2つ選ぶ」（2つ）が全部埋まっているか
〜3分	**条件の語**：四角で囲んだ NOT / two / first / in the order の設問だけ、1問10秒で「四角 → 答え → 指」
〜6分	**★をつけた問題**：配点の大きい順に戻る。1問に1分まで

答えを変えてよい

- 本文に、別の根拠の文を見つけた
- 設問の条件を読み落としていた
- 計算や、表の行を見間違えていた

変えない

- 「なんとなく不安」なだけ
- 同じ番号が続いている
- 時間が余って、何かしたくなった

「本文のこの文が根拠」と指させるときだけ変える。リスニングは、答えの中身は変えずに、マークの漏れとずれだけを見る。

配点・マーク数・解答番号は大学入試センターの令和8年度本試験、リスニングの秒数は原田英語の実測によります。手順と所要時間は原田英語の目安です。過去問で一度試してから、本番で使ってください。詳しい説明と書き込み例は haradaeigo.com/kyote/chozetsu-tech/ へ。